

# ミツヒロニュース



読書をするには、良い季節となっていました。

先日、岡山の後楽園を訪れました。

岡山城のそばに位置し、藩主の静養の場、

賓客接待の場として使われていました。

現在でも、その姿を維持し、春は桜、夏は菖蒲、秋は紅葉、

冬は梅などが咲き、四季折々の景色が楽しめる庭園です。

ぜひ訪れてみてください。

光廣 昌史

## 今月のトピックス

◇『BCP(事業継続計画)を作りましょう』

◇稼ぐ人が実践している  
お金のPDCA

◇ポイントサイトでの小遣い稼ぎ  
にかかる税金の課税と申告

◇今月のお勧めセミナー  
第4回実務講座  
「キヤッショ・フロー計算書の作成法」

◇あとがき  
秋の訪れ



## 『BCP(事業継続計画)を作りましょう』

### 1. B C P (事業継続計画) は、なぜ必要なのか

東日本大震災(平成23年3月11日発生)において、中小企業の多くが、貴重な人材を失ったり、設備を失ったことで、廃業に追い込まれました。また、被災の影響が少なかった企業においても、復旧が遅れ自社の製品・サービスが供給できず、その結果顧客が離れ、事業を縮小し従業員を解雇しなければならないケースも見受けられました。このように緊急事態はいつ発生するかわかりません。BCPを作成して、こうした緊急事態へ備えましょう。

### 2. B C P 策定・運用のメリット

BCPを策定・運用することで、あなたの会社は、緊急時の対応力が鍛えられることに加え、平常時にも大きなメリットを得ることができます。例えばBCPの策定により、自社の経営の実態(在庫管理の実態、顧客管理の実態等)が把握でき、こうした日々の経営管理を再確認することができます。また、BCPの策定・運用により、防災に係る融資や保険の優遇が受けられる場合もある他、取引先や社外からの信用が高まり中長期的な業績向上も期待できます。

### 3. B C P 策定のポイント ~先ずは身の丈に合った取り組みから~

#### ① 基本方針の立案 ~何のために BCP を策定するのか?~

「何のためにBCPを策定するのか?」、「BCPを策定・運用することにどのような意味合いがあるのか?」を検討する基本方針の立案から始まります。基本方針は、会社の経営方針の延長に位置するものです。

・人命の安全を守るために

・会社を存続させるために

・従業員の雇用を守るために

・供給責任を果たし、顧客からの信用を守るために

・地域経済の活力を守るために

#### ② 重要商品の検討 ~何のために BCP を策定するのか?~

- 災害発生時には、限りある人員や資機材の範囲内で事業を継続させ、基本方針を実現することが必要です。
- 限られた人員、資機材で、優先的に製造や販売する商品・サービスを予め決めておきます。
- もし重要商品を選ぶのに迷ったら~商品・サービスの提供が停止することで、自社の売上に大きな影響があるものや顧客への影響が大きなものは何ですか?~を考えてください。

(次頁へつづく)

ミツヒロニュースの発送等に関するお問い合わせは、総合企画部 下田・和田まで

http://www.office-m.co.jp/ Tel 082-294-5000 Fax 082-294-5007 mail to : info@office-m.co.jp

### ③ 被害状況の検討 ~災害等により受ける影響のイメージは?~

#### (事例) 大規模地震（震度5弱以上）で想定される影響

インフラへの影響 あなたの会社への影響	<b>ライフライン</b>	<b>情報通信</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●停電が発生し、水道とガスが停止する。</li> <li>●その後、電気、水道、ガスの順番で復旧する。</li> </ul> <div style="text-align: right;">利用の可否 : <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">×</span></div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●電話やインターネット等が発生直後は、</li> </ul> <div style="text-align: right;">利用の可否 : <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">×</span></div>
道 路	<b>鉄 道</b>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●一部の道路が通行規制となる。</li> <li>●その他の道路で、渋滞が発生する。</li> </ul> <div style="text-align: right;">利用の可否 : <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">△</span></div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●発生直後が、鉄道の運行が完全に停止する。</li> <li>●その後、被害の少ない地域から順次再開する。</li> </ul> <div style="text-align: right;">利用の可否 : <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">×</span></div>
人	<b>情 報</b>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●設備・什器類の移動・転倒、耐震性の低い建物の倒壊、津波の発生等により、一部の従業員が負傷する。</li> <li>●従業員やその家族の負傷、交通機関の停止等により、一部の従業員が出社できなくなる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●パソコン等の機器類が破損する。</li> <li>●重要な書類・データ（顧客管理簿、仕入先管理簿、商品の設計図 等）が復旧できなくなる。</li> </ul>
物	<b>金</b>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●工場・店舗等が、大破・倒壊・浸水する。</li> <li>●固定していない設備・什器類が移動・転倒する。</li> <li>●商品・備品類が落下・破損する。</li> <li>●仕入先の被災により、部品や原材料等が調達できずに、商品の生産・販売ができなくなる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●工場の生産停止や従業員の出社率の低下により事業が停止してしまい、その間の売上がなくなる。</li> <li>●会社の運転資金（従業員の給与、賃借料等）と建物・設備等の復旧のための資金が必要となる。</li> </ul>

### ④ 事前対策の実施 ~重要商品を提供し続けるために~

- 緊急時においても重要商品を提供し続けるために必要な様々な経営資源（人、物、情報、金など）を確保するための対策（事前対策）を、平常時から検討・実施しておくことが必要です。
- 事前対策の検討にあたっては、「金融機関と友好な関係を構築している」「顧客管理簿が十分に整理できていない」など、日頃から把握している自社の強み・弱みを踏まえて検討することが望まれます。

#### ▼事前対策の例

事前対策	<b>人</b>	<b>情 報</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●安否確認ルールの整備</li> <li>●代替要因の確保</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●重要なデータの適切な保管</li> <li>●情報収集・発信手段の確保</li> </ul>
物	<b>金</b>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●設備の固定</li> <li>●代替方法の確保</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●緊急時に必要な資金の把握</li> <li>●現金・預金の準備</li> </ul>

#### ▼代替方法の必要性



### ⑤ 緊急時の体制の整備 ~緊急時の対応とその責任者を整理~

- 緊急時の対応には、初動対応、復旧のための活動など様々なものがあります。最低限そうした全社の対応に関する重要な意思決定及びその指揮命令を行う統括責任者を決めておくことが重要です。
- また、総括責任者が不在の場合や被災する場合も想定し、代理責任者（2名）を決めておくことも必要です。（詳しくは、中小企業庁HPの経営安定支援・BCPの項目をご覧ください。）

# 『稼ぐ人が実践しているお金のPDCA』

- ・お金をコントロールできる状態にするには、個人のP/LとB/Sをコントロール可能な状態にする必要があります。もっと言えば、「**人的資本**」「**金融資本**」「**時間資本**」「**固定資本**」の4つの資本をコントロールする必要があります。  
人的資本とは、次のような無形資産。 ①知識・スキル ②健康 ③人脈 ④信用
- ・お金を増やしたいと思ったら、**未来のある地点のB/Sの純資産を増やすことを常に念頭に置き**、その上でそれまでの毎年のP/Lのことを考えるという順番になります。
- ・P/L上では、一時的に赤字になるかもしれません、B/S上の資産（能力も含む）を積み上げていくことができれば、長期にわたって収益を生み出し、結果としてP/L上の利益を供給してくれます。そしてその結果、B/Sの純資産が貯まっていくのです。
- ・「**目先のリターン**」より「**恒常的なリターン**」に注目することが重要です。  
例えば、食費をとことん切り詰めたい人は、格安スーパーでカップ麺を大量買いし、ランチは毎日それを食べればいいと考えるかもしれません。ところが、それを長く続ければ体重が激増したり、健康を害したりする恐れが出てきます。結果として、体重や健康対策のための余計なコストが生じる可能性が高まるので注意をする必要があります。  
**金融資本的にはプラスでも、人的資本的にはマイナスになったりします。**
- ・負債と言うと、一般的には「経済的負債」をイメージするかもしれません、他にも「精神的負債」や「身体的負債」があると考えています。
- ・「**今行動することが最も投資回収期間が長い**」。学ぶ機会に対しては貪欲に投資したほうがいいと思います。理由は簡単で、若ければ若いほど投資に対する回収期間が長くなるからです。言い換えると、**人間は寿命がある以上、今、行動することが最も投資回収期間が長くなります**。20代から30代前半にかけては、利益剰余金（純資産）を貯め込むよりも、とにかくキャッシュ・フローを重視すべきです。
- ・生きていく上でお金は重要ですが、時間にもお金と同じ程度、あるいはそれ以上の意識を向ける必要があります。「時間」は個人のB/Sにレバレッジをかける存在だからです。
- ・富裕層と言われる人は、**自分の時間を最大化するために、他人に振ることや仕組み化することを考えます**。「いかに自分の時間を売らないで済むか」 人を雇うことは、他人の時間を買って、その時給より大きな収益をあげてもらうことで、お金が増えていく仕組みそのものです。

法人のみならず、個人でもB/SとP/Lの考え方を導入することができれば、お金の悩みを解消して理想の人生を送ることにつながっていきます。  
是非、読んでいただきたい一冊です。



# ポイントサイトでの小遣い稼ぎにかかる税金の課税と申告

## ◇ポイントサイトで小遣い稼ぎ

ネット通販の買物の際に、あるサイトを経由するだけで、販売主（例えば家電量販店）のポイントの他に、ポイントがもらえるしくみがあります。ポイントサイトと呼ばれるものです。獲得したポイントは、交換することで、現金やギフト券、電子マネーや航空マイレージ等に交換することができます。ちょっとしたお小遣い稼ぎです。

※稼ぎ方は、次のように分類されます。

- (1)買物してポイントをもらう
- (2)クレジットカード申し込み、FX口座の開設などでポイントをもらう
- (3)アンケート回答でポイントをもらう
- (4)文書作成等の仕事でポイントをもらう

## ◇ポイントサイトは広告宣伝費の還元

ポイントサイトの役割は、ポイント付与で、広告主サイトに誘導すること(集客)です。

集客した顧客データを広告主に提供します。ここでいう情報とは、属性（男女、年齢、職業、都道府県等）、広告主サイトへの訪問数、どれくらいの割合が最終販売までこぎつけたのか等です。

広告主は広告宣伝費としてポイントサイトに対価を払います。その一部がポイントサイト利用者に還元されているのです。

## ◇ポイント取得にかかる課税問題

ポイント取得原因を、稼ぎ方の観点から、①買物の値引き、②広告主企業からのプレゼント、③役務・労働の対価、に分類できます。

- ①(1)の買物でもらったポイントを同じサイトの買物代金に充当できる場合は、値引きとして課税の対象とはなりませんが、ポイントサイトでこうした例は少なく、ポイントサイトからのプレゼント扱いです。
- ②(2)のような場合は、広告主からのプレゼントとなり一時所得とされます。
- ③(3)や(4)は、役務提供による対価として、雑所得として課税されます。

## ◇ポイントで稼いだ分の申告は必要か？

サラリーマンで給与を1か所からだけもらっている場合（=大半の方がこれに該当するはずです）は、雑所得が20万円以下であれば、確定申告をしなくとも構いません。

一時所得は、50万円の特別控除があります。この範囲内に収まれば、確定申告しなくともOKです。上記金額を超えて稼ぎすぎたら確定申告が必要です。

参考文献：■中小企業庁HP ■ゆりかご俱楽部

## 今月のお勧めセミナー

### 第4回実務講座 キャッシュ・フロー応用編 「キャッシュ・フロー計算書の作成法」

キャッシュ・フロー計算書では、会社の現金創出能力や支払い能力を読み取ることができます。また、損益計算書とは別の観点から資金状況を知ることで、会社の抱える問題点を明らかにし、早めの対策を打つことが可能となります。

皆様と一緒にキャッシュ・フロー計算書を作成し、活用法をお伝えしますので、ぜひ御社の経営改善にお役立てください。

※開催日が変更となりましたので、ご了承ください。

（開催日10月18日（木）セミナー概要は、ピンクの案内チラシをご覧ください。）

## あとがき

和田です。最近は朝晩が涼しくなり、だいぶ過ごしやすくなっています。日中のセミの声がしなくなり、代わりに夜に鈴虫などの秋の虫が鳴き始めました。読書の秋にかこつけて何か面白そうな本が無いかとアマゾンで物色し、「下町ロケットゴースト」と以前から読みたいと思っていた「金持ち父さん、貧乏父さん」を購入しました。例年、秋から本を読み始め、年末に仕事が忙しくなると本を読まなくなるのですが、少しずつでも読み続け、読書を習慣にしていけたらと思っています。



【発行】 株式会社オフィスミツヒロ／光廣税務会計事務所 代表取締役・税理士 光廣 昌史

あなたの経営羅針盤  
**Office  
Mitsuhiro**

株式会社オフィスミツヒロ／光廣税務会計事務所

〒730-0801 広島市中区寺町5番20号

Tel 082-294-5000 & Fax 082-294-5007

URL <http://www.office-m.co.jp/>

Buzip+広島

動画による  
ニュース解説配信中！

